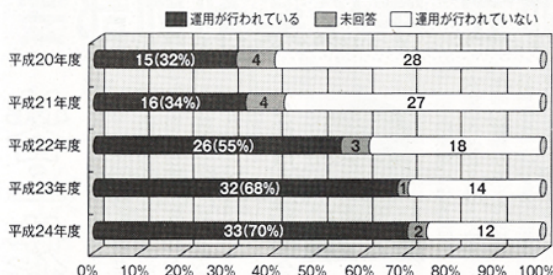


「学校生活管理指導表(アレルギー疾患用)」運用状況の推移
日本臨床皮膚科医会 学校保健委員会調べ



運用が開始された平成20年度は47都道府県中15地域(32%)での運用にすぎなかったが、平成24年度には、児童生徒の現代的健康課題であるアレルギー疾患の多様化、深刻化を反映して、33地域(70%)での運用に拡大している。

「昨年度から始まった新規事業では、地域の実情を踏まえて学校保健におけるアレルギー疾患の対応が重要視されると思われ、PTA対象の研修会(6地域)、講演会(3地域)などになっていく。」

「学校生活管理指導表」の運用状況

日本学校保健会の「学校生活管理指導表(アレルギー疾患用)」の運用は5年が

日本臨床皮膚科医会 学校保健委員会 2013年度事業と活動

日本臨床皮膚科医会
学校保健委員会 大川 司委員長(前橋皮膚科 医院院長)に聞く



学校保健における皮膚科医の担う役割が年々高まる中、日本臨床皮膚科医会(以下「日臨床皮膚科」)の学校保健委員会は学校保健活動の推進や環境整備、広報活動などを積極的に展開している。委員長の川司・前橋皮膚科医院院長に活動内容、作成教材、今後の課題などについて聞いた。

文科省支援事業への皮膚科の参画

日臨床は04年度に文部科学省「学校・地域保健連携推進事業」が開始されて以来、事業の受け皿機関として皮膚科の事業参画を推進。同事業は08年度から「子どもの健康を守る地域専門家総合連携事業」に、12年度から「学校保健課題解決支援事業」に変わったが引き続き全国的な参画を推進し、活動の拡充を図っている。

平成24年度(2012年)に新たに作成、編集したCD教材



「今年度は委員会に対する12・13年度会長諮問の答申として「学校保健における必要な皮膚の感染症の知識(仮題)」と学校現場から指導の要望が多かった「学校現場における皮膚の対応」が、やけど、さすの対処法(仮題)を新たに作成する予定です。既存の教材である「おしゃべり」についても中学校で武道・ダンスの授業が開始され、一般の生徒への感染の拡大が懸念されることから同委員会では学校保健における新たな課題として注視している。

アレルギー、感染症対策へ指導・助言

アレルギー、感染症対策へ指導・助言

「昨年度は学校給食によるアナフィラキシーショックの死亡事例が報告されたこともあり、今後ますます学校におけるアレルギー対策が重要視されると思われ、PTA対象の研修会(6地域)、講演会(3地域)などになっていく。」

皮膚科専門校医向け教材を作成・改訂

「昨年度は委員会に対する12・13年度会長諮問の答申として「学校保健における必要な皮膚の感染症の知識(仮題)」と学校現場から指導の要望が多かった「学校現場における皮膚の対応」が、やけど、さすの対処法(仮題)を新たに作成する予定です。既存の教材である「おしゃべり」についても中学校で武道・ダンスの授業が開始され、一般の生徒への感染の拡大が懸念されることから同委員会では学校保健における新たな課題として注視している。

「今年度は委員会に対する12・13年度会長諮問の答申として「学校保健における必要な皮膚の感染症の知識(仮題)」と学校現場から指導の要望が多かった「学校現場における皮膚の対応」が、やけど、さすの対処法(仮題)を新たに作成する予定です。既存の教材である「おしゃべり」についても中学校で武道・ダンスの授業が開始され、一般の生徒への感染の拡大が懸念されることから同委員会では学校保健における新たな課題として注視している。」

「今年度は委員会に対する12・13年度会長諮問の答申として「学校保健における必要な皮膚の感染症の知識(仮題)」と学校現場から指導の要望が多かった「学校現場における皮膚の対応」が、やけど、さすの対処法(仮題)を新たに作成する予定です。既存の教材である「おしゃべり」についても中学校で武道・ダンスの授業が開始され、一般の生徒への感染の拡大が懸念されることから同委員会では学校保健における新たな課題として注視している。」

「今年度は委員会に対する12・13年度会長諮問の答申として「学校保健における必要な皮膚の感染症の知識(仮題)」と学校現場から指導の要望が多かった「学校現場における皮膚の対応」が、やけど、さすの対処法(仮題)を新たに作成する予定です。既存の教材である「おしゃべり」についても中学校で武道・ダンスの授業が開始され、一般の生徒への感染の拡大が懸念されることから同委員会では学校保健における新たな課題として注視している。」

「今年度は委員会に対する12・13年度会長諮問の答申として「学校保健における必要な皮膚の感染症の知識(仮題)」と学校現場から指導の要望が多かった「学校現場における皮膚の対応」が、やけど、さすの対処法(仮題)を新たに作成する予定です。既存の教材である「おしゃべり」についても中学校で武道・ダンスの授業が開始され、一般の生徒への感染の拡大が懸念されることから同委員会では学校保健における新たな課題として注視している。」